



最大スパン長さ10mに対応するグランドテクノビームにより、大空間を実現したリビングルーム

ウォームケアおびやま

WARM CARE OBIYAMA

グランドテクノビームにより実現した
バリアフリーの大空間

「ウォームケアおびやま」は、熊本市の市街地にオープンした有料老人ホーム（全17室、定員19名）。日常生活のサポートに向け、特殊浴槽の完備とともに訪問看護ステーションが併設されている。

設計・施工を担当した大海建設株式会社は、熊本県で注文住宅、マンションや各種施設に幅広く取り組む中、需要掘り起こしを含めて介護施設に積極的に取り組み、実績を上げている。「テクノストラクチャーのメリットは、構造計算を踏まえた信頼性と優れた耐震性。少ないひずみと高

い保守メンテ性で資産価値も維持できるため、ウォームケアおびやまを含め、手がける介護施設の80%に採用している」と語る大海建設株式会社 工務主任 永井一弘氏。

リビングルームの大空間化に向けて、最大スパン長さ10mに対応し、設計自由度を大幅に高めたグランドテクノビームを採用。現場でつなぎ合わせる「剛接合対応」により分割搬送を可能とすることで施工性も確保されている。全個室はバリアフリー仕様で、洗面台、クローゼットやトイレが備えられるとともに、2人部屋も2室用意。「ぬくもりのある家」をテーマに、暮らしへの細やかな配慮がされている。

ウォームケアおびやま

所在地／熊本県熊本市中央区帯山
事業主／合同会社ウォームケア帯山
設計／大海建設株式会社
施工／大海建設株式会社
竣工／2015年7月
構造形式／木造（テクノストラクチャー工法）



リビングルームの梁に採用された「剛接合対応」のグランドテクノビーム

より多くの方の快適な入浴に向けて、
座位入浴設備の併用が可能な大型の浴室クローゼットと洗面台、トイレを備えた
バリアフリー仕様の居室